

先端芸術音楽創作学会 会報

今号のコンテンツ

研究報告 毛状突起を利用した音楽インターフェイスの提案 宇野 鷹将 (東京工科大学)

研究報告 ラップトップ音楽作品『Internal Sound Flow』の制作と表現
中村 隆行, 柴山 拓郎 (東京電機大学)

研究報告 オンラインゲーム上の Computer Mediated Communication を用いた多人数参加型音楽制作システムの提案 牧野 絵里 (東京工科大学)

研究報告 遠隔動作を光と音として表現するサウンドインスタレーションの制作
早坂 将昭, 小坂 直敏 (東京電機大学)

研究報告 反射光を用いた視聴覚に基づく体験によるサウンドアートの提案
深堀 美紅 (東京工科大学)

研究報告 環境音の 3D 空間上へ表示方法に関する研究 津田 浩利, 小坂 直敏 (東京電機大学)

研究報告 リュック・フェラーリの電子音響音楽作品《ほとんど何もない第一番》に見る逸話的諸相 佐藤 亜矢子 (東京芸術大学)

研究報告 現代音楽史を生きた作曲家今史郎、その再評価に向けて 中村 滋延 (九州大学)

連載 欧州から (11) 教育改革その後 石井 紘美 (International Kunstakademie Heimbach Eifel)